



## 新高校の名称案「山口県立下関北高等学校」に!

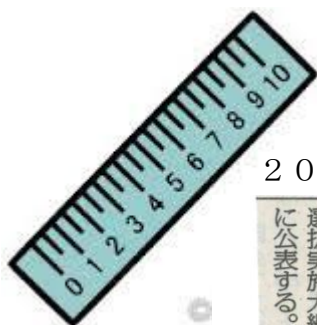
山口県教育委員会は、6月15日に開催した教育委員会会議において、響高校と本校を再編統合して、豊北高校校地内に来年4月に開校する新高校の名称案を「山口県立下関北高等学校」として公表しました。今後、6月県議会での条例改正を経て正式決定します。

いよいよ新しい学校づくりが本格化します。確かに、新高校の設置も来春で、来年度の入学生からが、下関北高校の生徒となり、今、本校に在籍している皆さんは、豊北高校生として高校生活を送ることになります。しかし、他人事と思わないでください。皆さんが、「豊北高校に誇りをもつ。」「これまでとこれからの豊北高校のつなぎ目を「結んでいきたい」という気持ちを込めて掲げた文化祭のテーマ「豊北～tie the emotion～」のスピリットのまま、豊北高校の最後の生徒として、伝統・校風を新高校につないでいく大きな役割を果たしてください。

また、中学生が高校を選ぶとき、一番大きな要素は、やはり、学校の雰囲気であり、先輩たちの姿であり、来年度の入学生、新高校の1期生は、今の豊北高校の雰囲気・生徒の様子を見て本校を選ぶこととなります。文化祭で見せてくれた素晴らしい北高生の姿を中学生に、そして、地域の方に発信していきましょう。

さらに、新高校では、これからの社会に求められるものや地域のニーズ等を踏まえ、地域との関わりを通して、地域と自分自身の未来を創造していく特色ある教育活動を展開していきたいと考えています。新高校で実施する予定の学習内容で、実施が可能なものについては、今年度からでもどんどん実施していきたいと思っています。皆さんは、その先駆者(パイオニア)として、何事にも積極的に取り組んでください。

グラフの目盛りも、物差しが目盛りも、スタートは「1」ではなく、「0」です。その一歩の手前に今、私たちは立っています。



2017年6月16日(金) 山口新聞

設定し研究する学習、フィールドワークなどを取り入れ主体的かつ能動的に課題解決を図る力を育む。数学と理科、英語で専門的な科目を設けるなど、より深く発展的な学習を展開する。導入に伴い、萩高の理数科は募集を停止する。探究科では萩高ならではの地域文化、実践的なプレゼンテーションの技法を学ぶ授業も検討している。募集方法や定員などの詳細は、入学者選抜実施大綱とともに7月に公表する。今後、萩地域

を中心に中学生や保護者らに学科の特色、学習内容などを説明する予定。同課は「大学入学者選抜改革に的確に対応し、複雑で変化の激しいこれからの時代の中で生涯を通じて学び人生を切り開いていける人材を育成したい」としている。豊北高と響高の再編統合で誕生する新高校は豊北高の校舎に開設し、現在と同様に普通科を設置する。「下関北高校」の名称については、下関市北部という立地、分かりやすさなどを考慮したという。

### 萩高にも探究科導入

統合の豊北と響 校名「下関北高」 県教委方針

山口県教育委員会は15日にした。本年度導入されたの県教育委員会会議で、萩下関西高、宇部高に次いで高校に課題解決を図る学習 県内3校目。豊北高と響高を重視する「探究科」を来年度の再編統合で来年度開校する新高校の名称を「下関北高校」とする案も示した。県教委高校教育課によると、探究科は人文社会科学科と自然科学科で構成。ゼミ形式の授業や自ら課題を

## 私のお薦めこの一曲

君の名は希望 (乃木坂46)

詞 秋元 康

僕が君を初めて意識したのは  
去年の9月 夏の服に着替えた頃  
転がって来たボールを無視してたら  
僕が拾うまで  
こっちを見て待っていた

透明人間 そう呼ばれてた  
僕の存在 気づいてくれたんだ

厚い雲の隙間に光が射して  
グラウンドの上  
僕にちゃんと影ができた  
いつの日からか孤独に  
慣れていたけど  
僕が拒否してた  
この世界は美しい

こんなに誰かを恋しくなる  
自分がいたなんて  
想像もできなかったこと  
未来はいつだって  
新たなときめきと出会いの場  
君の名前は“希望”と今 知った

わざと遠い場所から君を眺めた  
だけど時々 その姿を見失った  
24時間 心が空っぽで  
僕は一人では  
生きられなくなったんだ

孤独より居心地がいい  
愛のそばでしあわせを感じた  
人の群れに逃げ込み紛れてても  
人生の意味を誰も教えてくれないだろう  
悲しみの雨 打たれて足下を見た  
土の上にも  
そう確かに僕はいた

こんなに心が切なくなる  
恋つてあるんだね  
キラキラと輝いている  
同(おんな)じ今日だって  
僕の足跡は続いている  
君の名前は“希望”と今 知った

もし君が振り向かなくても  
その微笑みを僕は忘れない  
どんな時も君がいることを  
信じて まっすぐ歩いて行こう

何(なん)にもわかっていないんだ  
自分のことなんて  
真実の叫びを聞こう  
さあ

こんなに誰かを恋しくなる  
自分がいたなんて  
想像もできなかったこと  
未来はいつだって  
新たなときめきと出会いの場  
君の名前は“希望”と今 知った

希望とは  
明日(あす)の空  
MOM WOW MOM WOW

ざっくり言うと、クラスの中で「透明人間」のような存在で、孤独で、今の世界を拒否し続けていた「僕」が、自分を認めてくれた「君」との、少し距離感のある関わりの中で、自分にも「影」があることに気がつき、「足跡」に気づく。そしてやがて、「未来にはいつだって新たなときめきと出会いの場」があることに気がつき、下ばかり見ていた目線が、最後は、明日の「空」を向くようになり「僕」という言葉が、いつの間にか「僕ら」になっていく、という唄。

このほかにも、「無視してたら、僕が拾うまでこっちを見て待ってた」なんて、どんなにすごい「君」なんでしょう。確かに自分で拾わないと何も始まらない。また、「自分って自分が分かってなかったんだ。」って思うことが、自分が変わる第一歩なんですよ。

そして、最後のフレーズ「希望とは明日の空」。明日に希望をもつことの大切さも語っています。人間は、今日の辛さは耐えられる。明日が暗いのはこたえるんですよ。ナチスドイツによりアウシュビッツに収容された医師フランケルは「一つの未来を、自分自身の未来を信じてできなかった人は収容所で破滅していった。未来を失うとともに、その人は自分のよりどころを失い、内的に崩壊し、心理的にも転落した。」と言っています。人間は未来を失った時に、現在も失うのではないのでしょうか。収容所で崩壊していく人々の多くは「突然、何もしなくなる」のだそうです。

さて、「50歳を超えて真剣にアイドルの唄を語ってるんじゃないやねえよ！」という女子たちの誹りも恐れずにこんな作文をしたのは、この唄の季節が衣替えのこの時期と重なっているというのかもしれませんが、君たちの素晴らしい文化祭を見ていて、この唄を思い出したからなんです。

こんなにドラマチックではなくても、この唄に出てくるようなシーンがたくさんあったのではないかと想像したからなんです。

「〇〇君、〇〇上手でしょ。これやってよ」「おい、〇〇！俺と一緒にこれやろうぜ！」と、あなたの何気ない一言で、救われたり、勇気づけられたりしている人もいます。